

(様式1)

提 案 書

(業務名) 高機能性化学研究開発拠点 (仮称) の設計・工事監理等業務

標記業務について、提案書を提出します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

財団法人京都高度技術研究所

理事長 森井 保光 殿

(提出者) 住 所

電話番号

提出者名 (株)〇〇〇〇一級建築士事務所

代 表 者 役職名 氏 名 印

(作成者) 担当部署

氏 名

F A X

E-mail

(様式2)

企業の概要及び業務実績等

(1) 事務所の規模、技術者の資格の有無等

会社名			担当者	
			電話番号	
事務所の技術者数、有資格者数、協力事務所の有無				
分野	資格・担当	人数	計	備考
建築 (意匠)	一級建築士	人	人	・ 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記入してください。 ・ 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として記入してください。 ・ 協力事務所を必要とする分野については、協力事務所の職員数を()内に内数にて記入してください。 例：3人の職員全てが協力事務所の職員の場合 「3(3)人」と記入してください。
	二級建築士	人		
	その他()	人		
建築 (構造)	構造設計一級建築士	人	人	
	一級建築士	人		
	二級建築士	人		
	その他()	人		
建築 (積算)	建築積算士	人	人	
	一級建築士	人		
	二級建築士	人		
	その他()	人		
電気設備	設備設計一級建築士	人	人	
	建築設備士	人		
	一級電気工事施工管理技士・電気主任技術者	人		
	二級電気工事施工管理技士	人		
	その他()	人		
機械設備	設備設計一級建築士	人	人	
	建築設備士	人		
	一級管工事施工管理技士	人		
	二級管工事施工管理技士	人		
	その他()	人		
その他	土木()	人	人	
	造園()	人	人	
	その他()	人	人	
合計			人	

(様式2)

(2) 業務実績

1	業務名称	
	契約日 及び 履行期間	契約日 年 月 日 履行期間 年 月 日～ 年 月 日
	発注者	
	業務概要	
2	業務名称	
	契約日 及び 履行期間	契約日 年 月 日 履行期間 年 月 日～ 年 月 日
	発注者	
	業務概要	
3	業務名称	
	契約日 及び 履行期間	契約日 年 月 日 履行期間 年 月 日～ 年 月 日
	発注者	
	業務概要	

※ 実績について、4件以上記載する場合は記載欄を追加してください。(但し10件以内)

※ 実績を証明し得る資料(契約書、TECRIS業務カルテ等)の写しを添付してください。

(様式3)

管理技術者の経歴及び業務実績等

氏名		年齢	実務経験年数
所属・役職		保有資格（資格の種類、登録番号、取得年月日）	
業務実績			
施設名称・完成年月 発注者(事業主)	構造・規模 用途	担当	技術的特長
施設名称 完成年月	構造・規模 ○造○階 m ² 用途	・管理 技術者 ・主任 担当 技術者 ・担当 技術者	

※ 経験年数は平成 23 年 10 月 1 日現在とし、月数は切り捨てとします。

※ 実績を証明し得る資料（契約書等）の写しを添付してください。

(様式4)

主任担当技術者の経歴及び業務実績等

<input type="checkbox"/> 総合担当		<input type="checkbox"/> 構造担当		<input type="checkbox"/> 電気設備担当		<input type="checkbox"/> 機械設備担当	
氏名				年齢		実務経験年数	
所属・役職				所有資格（資格の種類、登録番号、取得年月日）			
業務実績							
施設名称・完成年月 発注者(事業主)		構造・規模 用途		担当		技術的特長	
施設名称		構造・規模		・管理 技術者			
完成年月		○造○階 m ²		・主任 担当 技術者			
		用途		・担当 技術者			

※ 経験年数は平成 23 年 10 月 1 日現在とし、月数は切り捨てとします。

※ 実績を証明し得る資料（契約書等）の写しを添付してください。

(様式5)

業務の実施方針・実施手法について

業務の実施方針、実施体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項（様式6に記載する内容を除く。）、その他の業務実施上の配慮事項を簡潔に記述してください。

(様式6)

特定テーマに対する技術提案

会社名		担当者	
		電話番号	
提案事項：環境に配慮した施設について			

- ※ 提案については、考え方やアイデアについて簡潔に表現をしてください。最小限のイメージ図・イラスト等視覚的表現については、文章を補完するため必要最小限の範囲においてのみ認めますが、具体的な建物の設計またはこれに類するものに基づいた表現してはなりません。
- ※ 上記のイメージ図やイラスト等の表現の優劣は評価の対象とはなりません。